

# 予算決算

【文責 加藤委員長】

## 議案第29号

令和元年度松前町一般会計補正予算（第2号）

### 要旨

歳入歳出予算に3億848万5千円を追加し、総額を109億6581万4千円とする。

歳入予算の主なものは、国庫支出金を1億5686万1千円、繰越金を3482万6千円、諸収入を3535万8千円、町債を5300万円増額し、繰入金を700万円減額する。

歳出予算の主なものは、民生費を5537万3千円、農林水産業費を4052万9千円、土木費を1億9413万6千円増額し、総務費を2325万1千円減額する。

## 令和元年度6月補正予算審査

### ◎総務部所管

#### 問 定住促進事業の目的

は。また、広告料の根拠と掲載時期は。

田中委員

#### 答

人口減少に歯止めをかけるPR（高校生、大学生対象の若者定住促進企画）の提案が愛媛新聞社からあった。自治体の参加は松前町だけで、あとは民間企業が参加する事業である。

愛媛新聞社からの提案金額で、7月上旬から事業が実施され、企業ごとに新聞に掲載される。

愛媛新聞社からの提案金額で、7月上旬から事業が実施され、企業ごとに新聞に掲載される。

#### 問

愛媛新聞からの提案事業名は。また、コンセプトBOOKを配布とのことだが配布範囲は。

金澤委員

#### 答

事業名は「マイフット」。県内の公立私立の高校生に配布しPRする計画。

### 問

来年度以降も継続する事業か。

田中委員

#### 答

愛媛新聞社が主体の事業であるため、継続するかどうかは未定である。継続される場合、費用対効果を確認し検討する。

### 問

給料の増減は議案にあるが、手当の増減は議案としてあげる必要はないのか。

村井委員

#### 答

手当も条例に基づいて支給している。増減が必要な場合は条例の改正を提出する。今回、退職手当負担金が増えたのは、年度末に定年前の退職者が出たためである。

### ◎産業建設部所管

#### 問

担い手確保・経営強化支援について、農業経営の発展に必要な機械等の改良又は取得の費用について一部助成とのことだが、全体の費用は。応募者は何名か。

総事業費3093万2千円のうち1500万円の補助をするものである。申請者は1名のみであった。

費用は。応募者は何名か。

藤岡委員

### 問

町道西74号線歩道整備工事の工事区間は。

### 意見

不動産鑑定をするのであれば、それを基準にしっかりと交渉にあたっていただきたい。

住田委員



補助金等の周知や発信は、ホームページ以外の方法についても考えてほしい。

村井委員

### 問

防災道路として整備をしている町道西古泉筒井線の進捗が遅いが、どのように考えているのか。

村井委員

### 答

国・県には重点的に補助金が確保されるように、引き続き要望をしたい。

### 問

町道西74号線歩道整備工事の工事区間は。

住田委員

### 答

伊予鉄道土川踏切から、旧宗意原保育所までを予定している。道幅が狭いため、ボックスカルバート（※）で整備を行う。



※ボックスカルバート  
地中に埋蔵される箱型の構造物

### ◎保健福祉部所管

#### 問

岡田小学校放課後児童クラブの駐車場用地の不動産鑑定委託料について、鑑定を基準に買上げの話を進めるのか。

村井委員

#### 答

あくまでも鑑定結果を参考としたい。

### 意見

幼児教育無償化制度の準備に伴い、システム改修が障害者自立支援、子ども子育て支援が別々に予算計上されているが、金額の違いは何か。また、一緒に改修すれば安価になるのではないか。

田中委員

#### 答

独立したシステムのため、それぞれの改修が必要となる。併せての改修はできない。

公共施設温暖化推進事業について、今、公募しないと間に合わないということだったが、一般質問で、県内の公募は松前町だけで、他の市町は来年度するとところがある。事業を急ぎ、今年度実施する理由は何か。

村井委員